

2024年3月期 第2四半期決算の概要

AIAI

AIAIグループ株式会社

証券コード：6557

2024年3月期 第2四半期業績概要（損益計算書）

2

AIAI

©AIAI Group Corporation

新たにAIAI NURSERY5施設※を開設したほか、既存施設の園児数の増加等により売上高は5,649百万円、前年度第2四半期以降の適正配置の推進以降採用を慎重に行なってきた一方で、AIAI NURSERYの運営改善等により営業利益は205百万円。なお、保育士の負担軽減のために加配加算のある自治体においては採用活動を引き続き強化。

※ うち1施設は定員を拡大し移転

(百万円)	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前年差
売上高	5,286	5,649	+363
売上総利益	384	808	+424
販売管理費	671	602	△69
営業損益	△286	205	+491
経常損益	△354	154	+508
当期純損益	△836	18	+854

* 単位未満切捨

2024年3月期 第2四半期業績概要（キャッシュ・フロー計算書）

営業活動によるキャッシュフローは、前年度から+615百万円の1,464百万円。

フリーキャッシュフローは、営業キャッシュフローの大幅な増加により前年度から+664百万円の1,306百万円。

財務活動によるキャッシュフローは、設備投資の減少に伴う長期借入れによる収入の減少等により前年度から△623百万円の△462百万円。

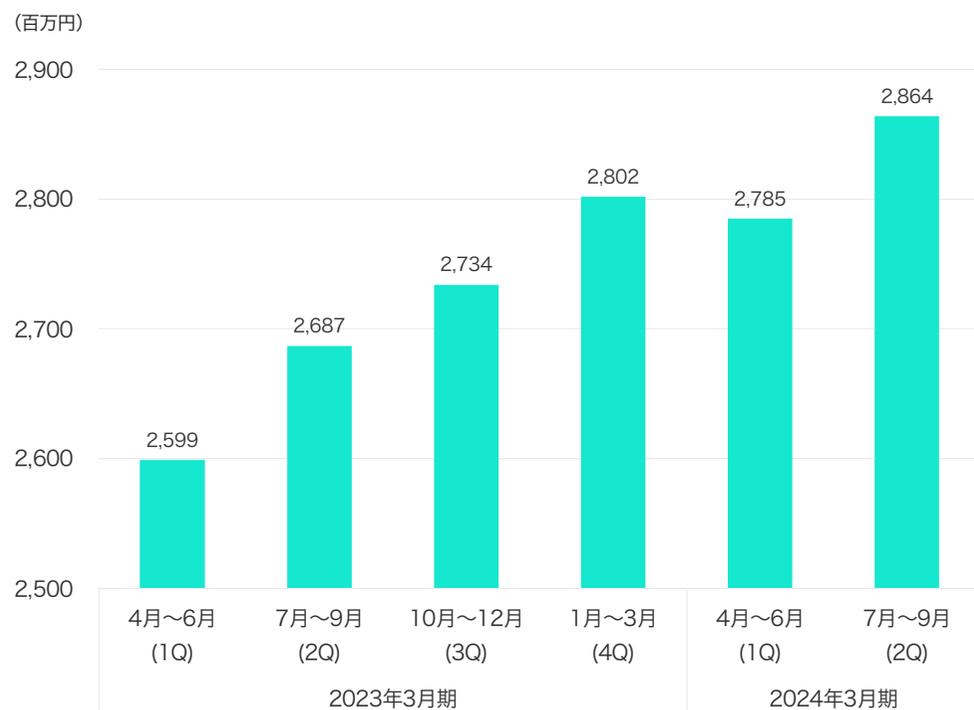
(百万円)	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額
営業活動によるキャッシュフロー	849	1,464	+615
投資活動によるキャッシュフロー	△207	△158	+49
財務活動によるキャッシュフロー	161	△462	△623
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,752	2,149	+397

* 単位未満切捨

四半期会計期間推移①

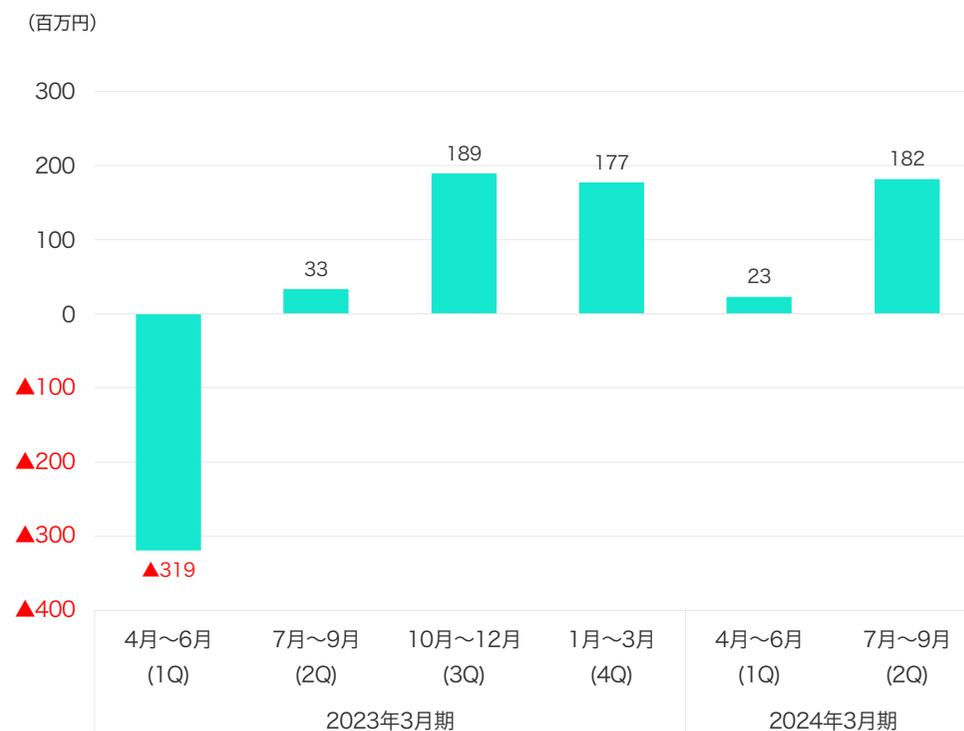
売上高はAIAI NURSERYにおける新規開設施設による定員拡大・園児数増加等も背景に堅調に推移。
営業利益は当第2四半期は182百万円。

売上高



* 単位未満切捨

営業損益



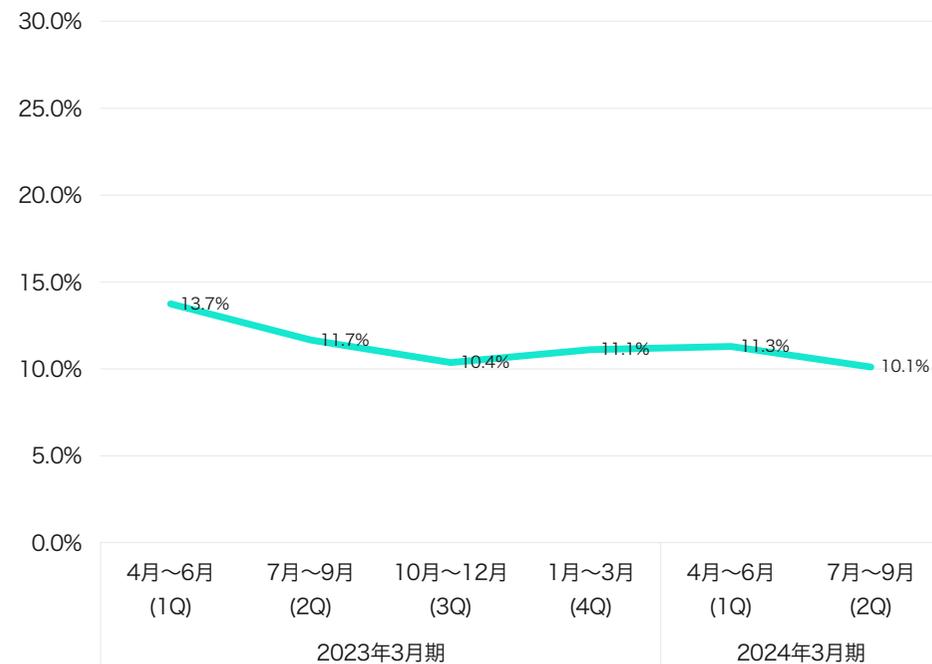
四半期会計期間推移②

売上高原価率は新規開園に伴う関連費用等の発生により増加したものの、対前年同期から抑制。
売上高販売管理費率もこれまでと同程度の水準。

売上高原価率の推移



売上高販売管理費率の推移



* 小数点第2位四捨五入

(参考) 四半期会計期間推移③損益全体

(百万円)	2023年3月期					2024年3月期			前年四半期比	直前四半期比
	2022年 4月～6月 (1Q)	7月～9月 (2Q)	10月～12月 (3Q)	1月～3月 (4Q)	累計	2023年 4月～6月 (1Q)	7月～9月 (2Q)	累計	前2Q：当2Q	当2Q：当1Q
売上高	2,599	2,687	2,734	2,802	10,822	2,785	2,864	5,649	+177	+79
売上原価	2,560	2,341	2,261	2,313	9,475	2,448	2,393	4,841	+52	△55
売上総利益	38	346	473	489	1,346	337	471	808	+125	+134
販管費及び一般管理費	357	314	283	312	1,266	314	288	602	△26	△26
営業損益	△319	33	189	177	80	23	182	205	+149	+159
経常損益	△337	△17	163	604	413	△3	157	154	+174	+160
税引前四半期(当期)純損益	△383	△444	163	440	△224	△2	11	9	+455	+13
四半期(当期)純損益	△268	△568	107	223	△506	12	6	18	+574	△6

* 単位未満切捨

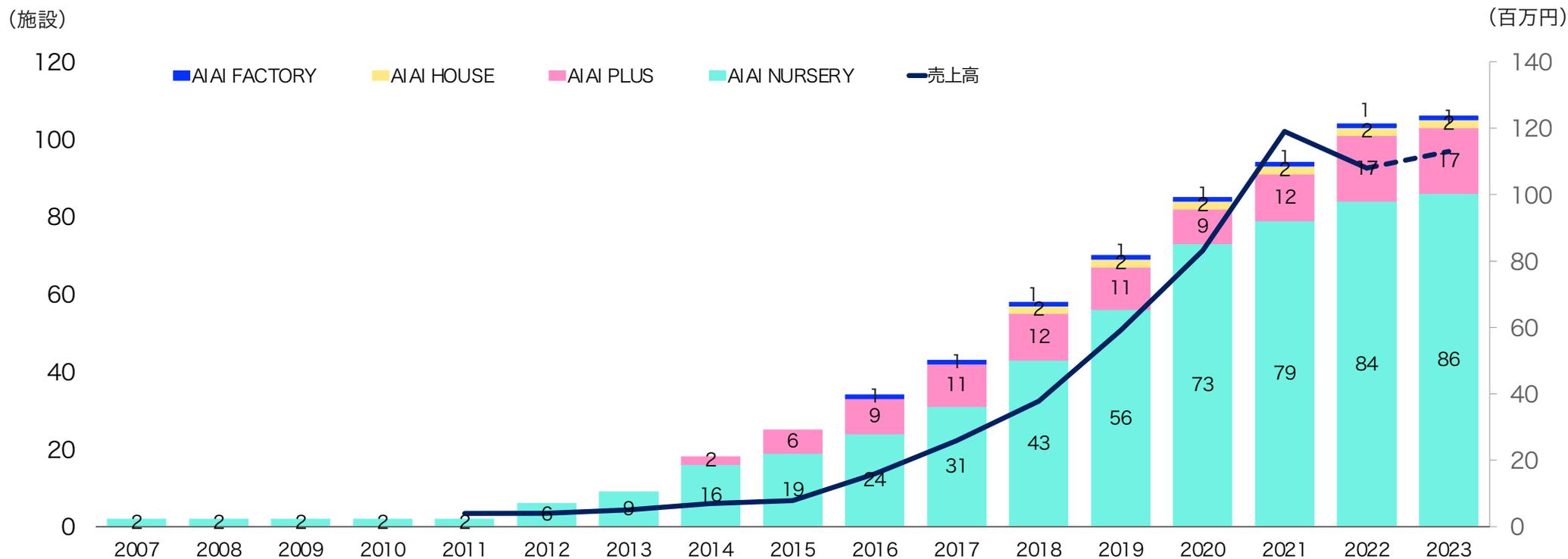
売上高・施設数の推移

施設数の増加に伴い売上高も増加基調を維持（2023年度は業績予想値）。

2023年4月時点のグループ合計施設数は106施設。

このほか、新たに2023年12月にAIAI PLUS 1施設、2024年2月にAIAI PLUS 2施設を開設予定。

売上高と施設数の推移



* 2021年度は15ヶ月変則決算。施設数は各年4月時点。

AIAI NURSERY（認可保育）の園児数および充足率の状況

4月から新たにAIAI NURSERY5施設※を開設するとともに既存施設の充足率も向上し園児数が増加。充足率は定員数の拡大により4月に一時的に低下したものの、9月時点では前年同期を上回る水準で推移。

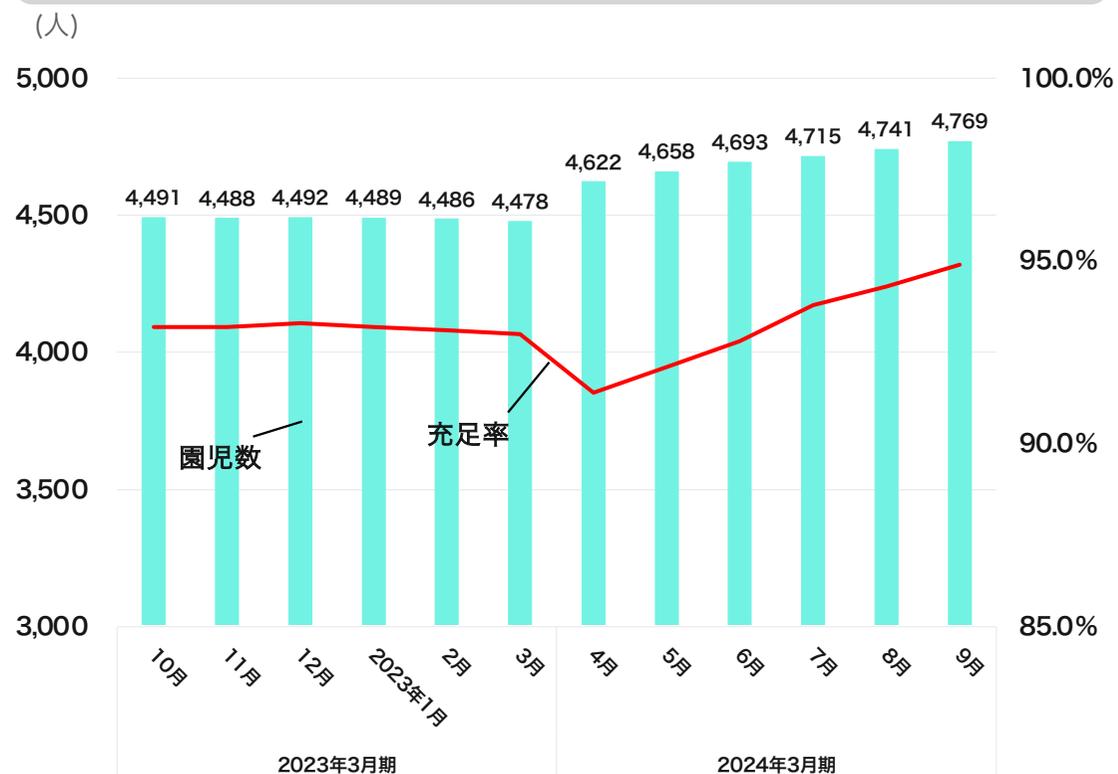
※ うち1施設は定員を拡大し移転

園児数の状況

	2023年9月 在籍数(人)	充足率
0歳児	418	92%
1歳児	877	104%
2歳児	925	100%
3歳児	930	96%
4歳児	837	88%
5歳児	782	86%
合計	4,769	95%

・ 小数点以下四捨五入

園児数及び充足率の推移



2023年3月期 業績予想

2024年3月期 修正後業績予想

10

AIAI

営業利益は、前年度第2四半期以降の職員配置の適正化とともに新たな採用も慎重に行なった結果、前回予想では保守的に見込んでいた採用費が約△35%、人件費が約△2%となる見通しであること等から、前回予想から+150百万円の350百万円を見込む。

今年4月以降、幼児教育カリキュラムを導入し保育の質の向上と効率化による運営改善が功を奏しているものの、保育士のさらなる負担軽減のために加配加算のある自治体においては引き続き採用活動も強化していく方針。

経常利益は、営業利益の上方修正に加え新規開園数が前回予想より1施設増加し開設補助金が想定を上回る見通しとなることから700百万円を見込む。当期純利益は、営業利益及び経常利益の上方修正に特別損失の計上等を踏まえ当初予想を据え置く。

(百万円)	2024年3月期業績予想 (2023年5月11日開示)	2024年3月期業績予想 (修正後予想)	増減
売上高	11,300	11,300	—
営業損益	200	350	+150
経常利益	350	700	+350
当期純損益	200	200	—
1株あたり当期純損益 (円)	71.27	65.19	

* 単位未満切捨

2023年3月期 付属資料

AIAI NURSERY 運営改善の取り組み（幼児教育カリキュラム）

小学校への就学を見据えた思考教育について、子ども一人ひとりの理解力にあわせた個別サポート（個別最適化）ができる統一された幼児教育カリキュラムを整備し、本年度上期から運営を開始。

プログラムの実施方法や曜日、時間帯などオペレーションを合理化するとともに、保育者は子どもの進み具合に応じて子どもの考える力を育みながらも、職員の負担を軽減した保育ができる。

社員向け研修教材

AIAI式 幼児教育 プログラムの 教科書

個別最適な学びで
子どもの能力を育てる

AIAI CHILDCARE 株式会社

統一された幼児教育カリキュラムを整備

知識教育



思考教育



英語教育

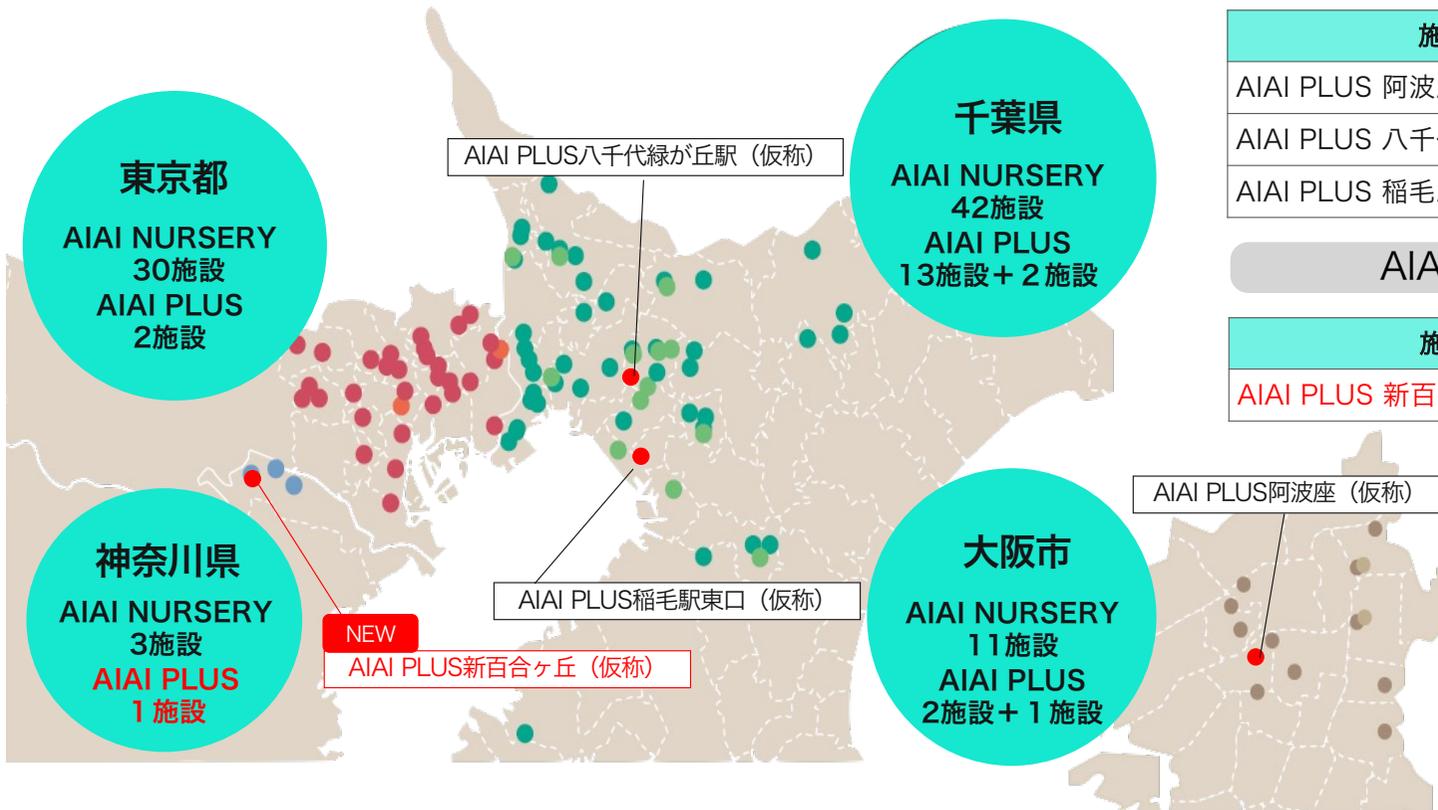


運動教育



AIAI PLUS（療育）の状況

2023年5月19日に公表した「AIAIグループ中期経営計画2023～2025」の具体的な取り組みの1つとして掲げる「AIAI三育圏「保育×療育」分野」の展開に向けた出店を進めるとともに、保育所等訪問支援の提供を軸とした新たにビジネスモデルの構築に向けた人材確保等のサービス提供環境整備を推進中。



AIAI PLUS開設予定（2024年3月期）

施設名	地域
AIAI PLUS 阿波座（仮称）	大阪府大阪市
AIAI PLUS 八千代緑が丘駅（仮称）	千葉県八千代市
AIAI PLUS 稲毛駅東口（仮称）	千葉県千葉市

AIAI PLUS開設予定（2025年3月期）

NEW

施設名	地域
AIAI PLUS 新百合ヶ丘（仮称）	神奈川県川崎市

首都圏・関西

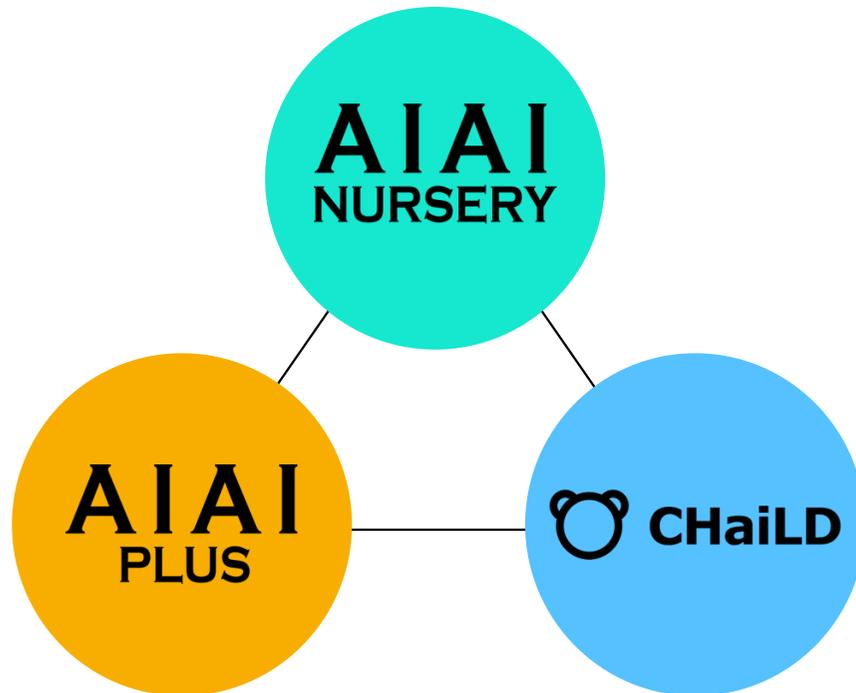
106施設*
+ 1施設(New)

*106施設は介護施設を除く 2024年3月期の見込み。

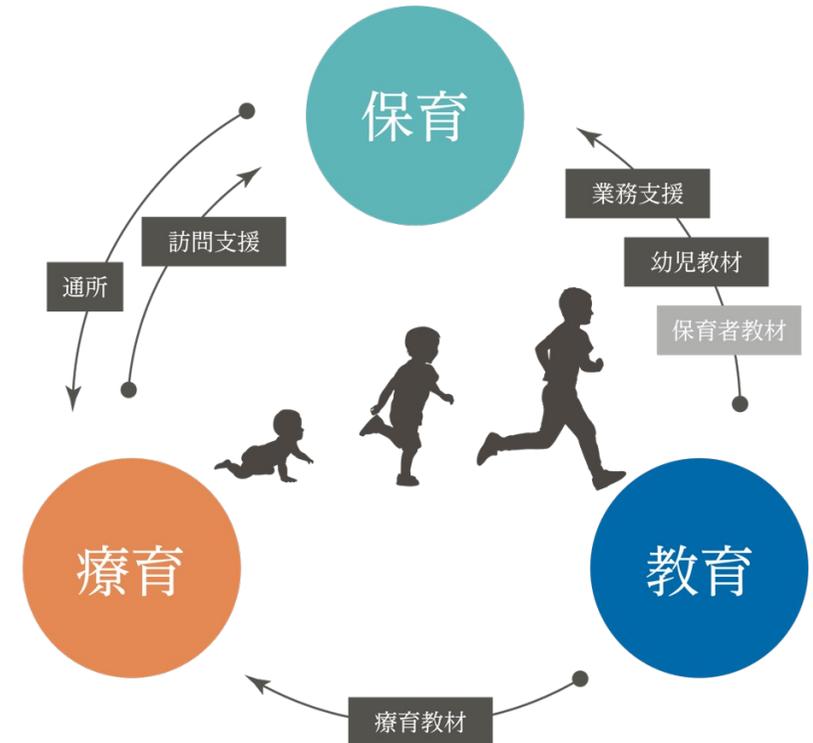
中期的に目指す姿

待機児童が解消に向かう中、近年増加している障害児への適切なケアや小学校へのスムーズな就学のサポートなど保育・療育・教育のそれぞれの事業が互いに補完し合い、より多様な子どもとその保護者へのサポートを実現する。

AIAIグループの3つの子ども関連事業



AIAI三育圏



■免責事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、当社の現状をご理解いただくことを目的として作成したものです。

当社は、当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としております。また、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまなリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容につきまして、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が、その他の目的で公開または利用することはご遠慮ください。